

所属 国際関係学科	職名 教授	氏名 中田 友子	大学院における研究指導担当資格の有無 (有・無)		
I 教育活動					
教育実践上の主な業績		年月日	概要		
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)		平成 20 年 4 月～ 現在	授業中、リアクションペーパーを学生に書かせて、疑問点や感想、コメントを吸い上げ、学生の理解を深めるよう努めている。		
2 作成した教科書、教材、参考書		平成 20 年 4 月～ 現在	講義レジュメを作成し、学生に配布 (平成 22 年からはポータルサイト経由)		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等					
4 その他教育活動上特記すべき事項					
II 研究活動					
著書・論文等の 名称	単著・共 著の別	発行または発表の年月 (西暦でも可)	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
論文					
「南ラオスのゴム・プランテーション開発と地域住民の生業にみる変化」	単著	平成 26 年 3 月	『神戸外大論叢』第 64 巻第 2 号		53 頁～78 頁
「南ラオスの少数民族の移住村における精霊祭祀と仏教一言語ゲームの視点から」	単著	平成 26 年 11 月	「国立民族学博物館研究報告」39 巻 2 号		237 頁～270 頁
口頭発表					
Buddhism and Spirit Cult in a Multi-Ethnic Village in Southern Laos	単独発表	平成 25 年 4 月	Forth International Conference on Lao Studies (at University of Wisconsin- Madison)		

Buddhismand spirit Cult in a multi- ethnic village in Southern Laos	単独発表、座長	平成26年5月	IUAES (International Union of Anthropological and Ethnological Sciences) Inter-Congress (於 幕張メッセ)		
Rethinking the relationship between the Lao and Mon-Khmer people in Lao PDR	単独発表	平成28年5月	IUAES (International Union of Anthropological and Ethnological Sciences) Inter-Congress (in Dubrovnik, Croatia)		
Rubber plantation development and its effects on local culture and community: a case study of Bachiang district, Champasak Province	単独発表	平成 28 年 7 月	Fifth International Conference on Lao Studies (at Thammasat University, Bangkok)		
開発批判のディスコースと地域住民のエンジェンシー—南ラオスのゴム・プランテーション開発の事例から	単独発表	平成 29 年 5 月	日本文化人類学会第 51 回研究大会 (於 神戸大学)		
ラオスの民族間関係の歴史的形成について—「ゾミア」からの考察	単独発表	平成 29 年 11 月	第 76 回神戸人類学研究会		
Negotiating development: local' s everyday practices in the face of large-scale rubber plantation and dam construction projects	単独発表	平成 30 年 7 月	IUAES (International Union of Anthropological and Ethnological Sciences) 18 th Inter-Congress (at Federal University of Santa Catarina, Brasil)		
Rubber plantation and community Development	単独発表	平成 30 年 8 月	Joint seminar: <i>Rethinking "Community" :from Case studies in Mainland South-East Asia.</i> (at University of Yangon, Myanmar)		

その他					
コミュニティ事典 (各論 12、アジアのコミュニティ、12-14 ラオスのコミュニティ 担当)	共著	平成 29 年 6 月	春風社	編集委員：伊藤守・小泉秀樹・三本松政之・似田貝香門・橋本和孝・長谷部弘・日高昭夫・吉原直樹	740 頁～741 頁
東南アジア文化事典 (「ラオスの家族」担当)	共著	印刷中	丸善出版	編集委員長：信田敏宏	
Ⅲ 学会等および社会における主な活動					
平成 12 年～現在		日本文化人類学会 (旧日本民族学会)			